

眼内コンタクトレンズで裸眼視力を回復。両眼30分の手術で、朝起きた瞬間から1日じゅう快適に見える生活へ 「眼科専門医が受けた近視治療“ICL手術”についてお話しします」

白内障手術・ICL手術専門 眼科こがクリニック 眼科こがクリニック 検索

新しい近視矯正法として注目の「ICL手術」。熊本市内で唯一、この治療に取り組むのが「眼科こがクリニック」です。今回はご自身もICL手術を受けた古賀副院長に、治療のメリットや注意点など詳しく伺いました。

厚労省の認可を受けた治療法。必要な場合は、元の目の状態に戻せます

近視の人の大切な道具である眼鏡やコンタクトレンズ。多少の不便さは我慢...と、副院長も日々の生活を送っていたそう。しかし、熊本地震を経験した頃から徐々に変化が。「緊急時の避難や断水の時に、眼鏡が壊れたりコンタクトが使えなかったら、車の運転もできません。仕事や家事、子どもの世話もままなら

手術できるのは認定を受けた眼科医のみ

「約3年前に手術を受けた決め手になったのは、これまでの手術と比較して安全である点が大きな利点だと語ります。同院では、古賀院長が6年前に認定医となり、さらに実績等から昨年、指導医に認定されています。また、レーシックと違いレンズを取り出せば元の状態に戻せることも大きな利点だと語ります。

術後に目を開けた瞬間からクリアに見えて感動！

「自身が勤務するクリニックでの手術ということもあり、緊張と気恥すかしさも。しかし手術後に起き上がった瞬間に、院長や周りのスタッフの顔や壁の掛け時計が見えて

満足しているの、自信をもって勧めています。最も良い適応は、21歳〜45歳くらいまでの近視の人。ICL手術後40代半ばになると、同年代の裸眼視力の良い人と同じで、近くを見るときは老眼鏡が必要になります。災害への備えやコンタクトをやめたいなどの理由で50代での手術希望者も増えているそう。

ICL手術を受けた私たち8人が質問に何でもお答えします！



古賀副院長(前列中央)とスタッフの皆さん

同院では副院長を含む8人のスタッフがICL手術の経験者。それだけに実体験に基づいたアドバイスも受けられます。ぜひ気軽に相談ください。

ICL経験者が語る！ 手術後の生活は...

【手術を受けて良かったことは...?】

- ◎起きた瞬間から見えるので、すぐに朝の準備に取り掛かれる
- ◎コンタクトトラブルが減る(アレルギー性結膜炎やドライアイの人にはとくにお勧め)
- ◎目を触ることが減るので感染症のリスクが減る
- ◎温泉やレジャー、スポーツをする際に裸眼で活動できて便利・安全
- ◎万が一の際の眼鏡やコンタクトの紛失・破損の心配がなくなる
- ◎運転が裸眼で可能になる
- ◎夜勤・呼び出しなど、勤務時間が不規則な人や子育て中の人にはとくに便利
- ◎眼鏡やコンタクト、ケア用品で占領されていた洗面台の一角がスッキリ
- ◎コンタクトの定期検診・購入の手間がなくなる

【注意が必要なことは...?】

- ◎自由診療なので、手術費用が自費
→コンタクトとの費用比較は右下表参照
- ◎40代後半になると、老眼鏡が必要
- ◎手術を受けるので緊張する
*希望者には「低濃度笑気麻酔」を使用し、痛みや緊張を和らげる手術を行うことも可能です
- ◎白内障や緑内障など、他の病気があると手術できないことがある
*適応検査の結果をしっかりと説明しています

眼科こがクリニック
☎096(377)1701

住所/熊本市中央区八王寺町40-5

ホームページの初診予約サービスで
簡単予約ができます

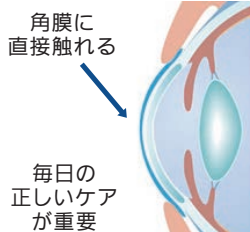


受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:00	●	●	●	●	●*	●*
13:30~16:30	●/手術	●/手術	●/手術	●/手術	休	休

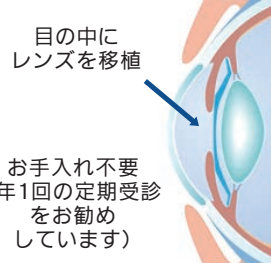
*金・土は11:30まで 休診/日曜・祝日【完全予約制】



【コンタクトレンズ】



【ICL 眼内コンタクトレンズ】



*ICL手術は片眼なら10~15分程度、両眼なら20~30分程度で、日帰り手術です

コンタクトレンズとICL手術の費用比較

コンタクトレンズ
(ワンデイタイプ)
1カ月で両眼6000円とすると
10年間で**72万円**

ICL手術
乱視なし 両眼 **66万円**
乱視あり 両眼 **72万円**
*税込・自由診療・保証期間3年



10年以上使用するなら**ICL手術が経済的**です